

大気汚染防止法による

一般粉じん発生施設に係る届出の手引

目次

- 1 一般粉じん発生施設に係る届出
- 2 大気汚染防止法の届出対象となる一般粉じん発生施設
 - 記入例1 一般粉じん発生施設 設置届出書
 - 記入例2 氏名等変更届出書
 - 記入例3 承継届出書
 - 記入例4 使用廃止届出書

令和6年4月

横浜市 みどり環境局 大気・音環境課

1 一般粉じん発生施設に係る届出

(1) 一般粉じん発生施設

工場又は事業場に設置される施設のうち、一般粉じんを発生する施設であって政令で定める施設（2～3ページ参照）を「一般粉じん発生施設」といいます。

(2) 届出が必要な場合・届出をする時期

一般粉じん発生施設の設置等にあたり、届出が必要な内容を一覧にしました。内容により、届出時期が異なりますので、ご注意ください。

届出が必要な場合	届出書名称	届出時期	記入例
一般粉じん煙発生施設の設置	一般粉じん発生施設 設置届出書	工事着工前	記入例1 (4～8ページ) 添付資料 (9ページ)
一般粉じん発生施設の 構造変更・使用方法変更 一般粉じんの処理方法の変更	一般粉じん発生施設 変更届出書		個別にご相談 ください
法人の名称の変更・住所の変更 代表者の変更	氏名等変更届出書	事由発生後 30日以内	記入例2 (10ページ)
工場・事業場の名称変更 住所表記の変更			
一般粉じん発生施設の 譲り受け・借り受け	承継届出書	30日以内	記入例3 (11ページ)
法人の相続・合併・分割			
一般粉じん発生施設の廃止 (一部廃止も含む)	使用廃止届出書		記入例4 (12ページ)

(3) 届出様式・提出部数

届出様式は、市ホームページからダウンロードできますので、必要事項を記入して提出してください。提出部数は**正副2部**です。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kankyo-koen-gesui/kiseishido/akushu/jorei/yousiki.html>

また、一般粉じん発生施設の種類によっては、「横浜市生活環境の保全等に関する条例」の許可申請等が必要な場合がありますので、市ホームページでご確認ください。

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kankyo-koen-gesui/kiseishido/tetsuzuki/jourei.html>

(4) 電気事業法等に関わる施設の届出

経済産業省 関東東北部 産業保安監督部 電力安全課（電話 048-600-0391～2）へ届出が必要です。

2 大気汚染防止法の届出対象となる一般粉じん発生施設

大気汚染防止法施行令別表第2で掲げる施設、大気汚染防止法施行規則別表第6で掲げる構造等の基準は次のとおりです。

	一般粉じん発生施設	規模要件	構造等に関する基準
1	コークス炉	原料処理能力が 1日当たり 50トン以上である こと	<ol style="list-style-type: none"> 1 装炭作業は、無煙装炭装置を設置するか、装炭車にフード及び集じん機を設置するか、又はこれらと同等以上の効果を有する装置を設置して行うこと。 2 窯出し作業は、ガイド車にフードを設置し、及び当該フードからの一般粉じんを処理する集じん機を設置するか、又はこれと同等以上の効果を有する装置を設置して行うこと。ただし、ガイド車又はガイド車の走行する炉床の強度が小さいこと、ガイド車の軌条の幅が狭いこと等によりガイド車にフードを設置することが著しく困難である場合は、防じんカバー等を設置して行うこと。 3 消火作業は、消火塔にハードル、フィルター又はこれらと同等以上の効果を有する装置を設置して行うこと。
2	鉱物（コークスを含み、石綿を除く。以下同じ。）又は土石の堆積場	面積が1,000平方メートル以上であること	<p>一般粉じんが飛散するおそれのある鉱物又は土石を堆積する場合は、次の各号の一に該当すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一般粉じんが飛散しにくい構造の建築物内に設置されていること 2 散水設備によって散水が行われていること 3 防じんカバーでおおわれていること 4 薬液の散布又は表層の締固めが行われていること 5 前各号と同等以上の効果を有する措置が講じられていること

3	ベルトコンベア及びバケツコンベア（鉱物、土石又はセメントの用に供するものに限り、密閉式のものを除く。）	ベルトの幅が 75 センチメートル以上であるか、又はバケツの内容積が 0.03 立方メートル以上であること	<p>一般粉じんが飛散するおそれのある鉱物、土石又はセメントを運搬する場合は、次の各号の一に該当すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一般粉じんが飛散しにくい構造の建物内に設置されていること 2 コンベアの積込部及び積降部にフード及び集じん機が設置され、並びにコンベアの積込部及び積降部以外の一般粉じんが飛散するおそれのある部分に第3号又は第4号の措置が講じられていること 3 散水設備によって散水が行われていること 4 防じんカバーでおおわれていること 5 前各号と同等以上の効果を有する措置が講じられていること
4	破碎機及び摩砕機（鉱物、岩石又はセメントの用に供するものに限り、湿式のもの及び密閉式のものを除く。）	原動機の定格出力が 75 キロワット以上であること	<p>次の各号の一に該当すること</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 一般粉じんが飛散しにくい構造の建物内に設置されていること 2 フード及び集じん機が設置されていること 3 散水設備によって散水が行われていること 4 防じんカバーでおおわれていること 5 前各号と同等以上の効果を有する措置が講じられていること
5	ふるい（鉱物、岩石又はセメントの用に供するものに限り、湿式のもの及び密閉式のものを除く。）	原動機の定格出力が 15 キロワット以上であること	4 「破碎機及び摩砕機」に同じ

・ 鉱物とは、鉱業法第3条第1項に規定する鉱物およびこれに類するボーキサイト、岩塩等の国内に産しない鉱物ならびにコークス、硫酸焼鉱、鉱石のペレット、化学石膏、カーバイド等をいい、土石には石炭灰も含むものとする。ただし石綿は除く。

該当するもの以外は二重線で消してください

一般粉じん発生施設設置（~~使用、変更~~）届出書

提出年月日を記入してください

(届出先)

横浜市 市長

令和〇〇年 〇〇月 〇〇日

新設で名称が「仮称」の場合は、仮称で届出してください。名称確定後、「氏名等変更届書」で届出してください

氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

所在地が「地番」で届出された場合、住居表示確定後、「氏名等変更届」で届出してください

届出者

横浜市〇〇区〇〇町1-1
〇〇株式会社
代表取締役 〇〇 〇〇

大気汚染防止法第18条第1項（~~第18条第3項、第18条の2第1項~~）の規定により、一般粉じん発生施設について、次のとおり届け出ます。

該当するもの以外は二重線で消してください

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社 〇〇工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	横浜市〇〇区〇〇町1-1	※受理年月日	年 月 日
一般粉じん発生施設の種類	コークス炉 〇基 堆積場 〇基 ベルトコンベア 〇基 破碎機 〇基	※施設番号	
一般粉じん発生施設の構造並びに使用及び管理の方法	コークス炉 別紙1 堆積場 別紙2 コンベア 別紙3 破碎機、摩砕機、ふるい 別紙4	※審査結果 ※備考	設置する施設により別紙1～4を選んで記入してください

- 備考 1 一般粉じん発生施設の種類のカラムには、大気汚染防止法施行令別表第2に掲げる項番号及び名称を記載すること。
- 2 ※印のカラムには、記載しないこと。
- 3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。
- 4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

連絡先	届出者の法人や事務所に勤務していて届出に関する問合せに対応できる方の連絡先を記入してください。	〇〇部 〇〇課 〇〇係 担当者氏名 〇〇 〇〇 電話番号 045-000-0000 (内線) 000
-----	---	--

一般粉じん発生施設（コークス炉）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		C-1	
名称及び型式		コークス炉 ○○式	
設置年月日		年 月 日	
着手予定年月日		令和○○年 ○月 ○日	工事着工日
使用開始予定年月日		令和○○年 ○月 ○日	施設が稼働する年月日
規模	原料の処理能力（t/日）	○○t/日	
	炉室数	○○	
	炭化時間（h）	○○h	
装炭作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	■■装置、型式○○	
	集じん機効率（%）	○○%	
	送風機の原動機出力（kW）	○○kW	
窯出し作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	■■装置、型式○○	
	集じん機効率（%）	○○%	
	送風機の原動機出力（kW）	○○kW	
消火作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	○○装置、型式○○	
参考事項			

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙2

一般粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		T-1		
名称及び型式		堆積場		
設置年月日		年 月 日		
着手予定年月日		令和〇〇年 〇月 〇日	工事着工日	
使用開始予定年月日		令和〇〇年 〇月 〇日	施設が稼働する年月日	
規模	面積 (m ²)	〇〇m ²	鉱物又は土石の堆積場の面積	
	堆積能力 (t)	〇〇 t	鉱物又は土石の堆積能力	
堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量 (t/年)		建設発生土処理物 (土石) 粘性土 〇〇 t/年		
使用及び管理の方法	堆積場がその中に設置されている建築物の概要			
	散水	装置の種類・型式・基数	散水車 〇トン車×1台 散水栓 △箇所	
		装置の能力 (m ³ /h)	散水車 〇m ³ /h 散水栓 △m ³ /h	
		散水の方法	前方圧力式、後方重力式 人力 (ホース利用)	
	防じんカバーの設置状況		防じんカバーなし	防じんカバーの有無
	薬液散布	薬液の種類・名称		
		装置の種類・型式・基数		
		装置の能力 (m ³ /h)		
		散布の方法		
	締固めその他	装置の種類・型式		バックホウ
方法		転圧 〇回/日		
方法		防じんネットの設置 (高さ〇m)	実施頻度等を記載すること	

- 備考
- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
 - 2 堆積物の種類、性状及び通常の間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の間延べ堆積量について記載すること。
 - 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量 (たとえば散水の場合は水量L/t)、実施頻度等を記載すること。
 - 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
 - 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記載した概要図を添付すること。

別紙3

一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		K-1		
名称及び型式		No1ベルトコンベア		
設置年月日		年 月 日		
着手予定年月日		令和〇〇年〇月 〇日		工事着工日
使用開始予定年月日		令和〇〇年〇月 〇日		施設が稼働する年月日
規 模	ベルト幅 (cm) 又はバケット内容積 (m ³)	75 cm		仕様書・能力計算書 から転記
	単基の長さ (m) × 基数	〇〇m × 1基		
	ベルト又はバケットの速度 (m/分)	〇〇m/分		
	運搬能力 (t/h)	〇 t/h		
運搬物の種類、性状及び通常の間月 間運搬量 (t/月)		骨材 (砂、砂利) 湿った状態 〇〇 t/月		
使 用 及 び 管 理 の 方 法	コンベアがその中に設置されて いる建築物の概要		鉄骨造建屋	建物構造を記入
	集 じん 機	集じん機の種類・型式	■■■装置、型式〇〇	集塵機、送風機の仕様書 等から種類・型式・集 じん効率、送風機の原動機 出力を転記
		集じん効率 (%)	99.9%	
		送風機の原動機出力 (kW)	〇〇 kW	
	散 水	装置の種類・型式	■■■装置、型式〇〇	散水装置の仕様書等から 種類・型式・能力を転記
		装置の能力 (m ³ /h)	〇〇m ³ /h	
運搬量当たり散水量 (L/t)		〇〇L/t		
防じんカバーの設置状況		屋外部には防じんカバーあり		防じんカバーがある場合は記入
その他	方 法	乗継部に密閉蓋あり		密閉蓋やフード等が ある場合は記入

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む）の構造とその主要寸法を記載した概要図を添付すること。

一般粉じん発生施設（破碎機、摩砕機、ふるい）
の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		H-1			
名称及び型式		破碎機 型式〇〇			
設置年月日		年 月 日			
着手予定年月日		令和〇〇年 〇月 〇日		施設設置日	
使用開始予定年月日		令和〇〇年 〇月 〇日		施設が稼働する日	
規模	原動機の定格出力 (kW)	〇〇kW			
	処理能力 (t/h)	〇〇t/h			
処理対象物の種類及び通常の間月間処理量 (t/月)		がれき類 (岩石、セメント) 〇〇t/月			
使用及び管理の方法	破碎機、摩砕機又はふるいがその中に設置されている建築物の概要		鉄骨造建屋		
	集じん機	集じん機の種類・型式	■■■装置、型式〇〇		集塵機、送風機の仕様書等から種類・型式・集じん効率、送風機の原動機出力を転記
		集じん機効率 (%)	99.9%		
		送風機の原動機出力 (kW)	〇〇kW		
	散水	装置の種類・型式	■■■装置、型式〇〇		散水装置の仕様書等から種類・型式・能力を転記
		装置の能力 (m³/h)	〇〇m³/h		
		処理量当たり散水量 (L/t)	〇〇L/t		
防じんカバーの設置状況	屋外部には防じんカバーあり		防じんカバーがある場合は記入		
その他	方 法	人力により適時散水 (ホース使用)		密閉蓋や粉じん対策について記入	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む）の構造とその主要寸法を記載した概要図を添付すること。

【主な添付書類一覧】

○申請内容により、ここに示した資料の他にも必要、もしくは不要なるものがあります。

○書類のサイズは、A4です。大きい場合は、折りたたんでください。

○図面は、複数の内容を1枚の図面にまとめても構いません。

○記載内容が消えないように、油性ボールペン等の筆記用具で記入してください。

	添付書類名称	備考
1	案内図	施設を設置する事業所の場所がわかる地図
2	一般粉じんの発生、 一般粉じんの処理に 係る操業の系統の概要	生産工程図や処理系統図（フローシート）
3	事業所の平面図	一般粉じん発生施設がわかるように明記して 事業所における施設番号を記入してください
4	一般粉じん発生施設、 飛散防止のための施設の配 置図（平面図、立面図）	○各施設がわかる図面 ○散水設備がある場合は平面図に位置明記
5	一般粉じん発生施設 に関する資料・カタログ等	届出対象施設の規模要件がわかる資料、カタ ログ等を用意してください ○土石の堆積場面積 ○ベルトコンベアのベルト幅 ○バケットコンベアの内容積 ○破碎機及び摩砕機の原動機出力 ○ふるいの原動機出力
6	一般粉じんの飛散防止等 に関する資料・カタログ等	飛散防止措置がわかる資料・カタログ等を 用意してください ○土石の堆積場 ・飛散しにくい構造の建築物内に設置されて いるか ・散水設備があるか ・防じんカバーで覆われているか ○ベルトコンベア及びバケットコンベア ・飛散しにくい構造の建築物内に設置されて いるか ・積込部及び積降部にフード及び集じん機が 設置されているか、上記以外の部分での散 水設備、防じんカバーがあるか ○破碎機及び摩砕機、ふるい ・飛散しにくい構造の建築物内に設置されて いるか ・フード及び集じん機が設置されているか ・防じんカバーでおおわれているか 又は同等以上の効果を有する措置を講じて ください

氏名等変更届出書

提出年月日を記入してください

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(届出先)
横浜市 市長

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

届出者

横浜市〇〇区△△町△△
〇〇株式会社
代表取締役 △△ △△

該当する法律を囲み、施設に○をつけてください

氏名（名称、住所、所在地）に変更があったので、

大気汚染防止法第11条
(第17条の13第2項、第18条の13第2項及び
第18条の36第2項において準用する場合を含む。)

- ばい煙発生施設
- 揮発性有機化合物排出施設
- 一般粉じん発生施設
- 特定粉じん発生施設
- 水銀排出施設

- ダイオキシン類対策特別措置法第18条
- 騒音規制法第10条
- 振動規制法第10条
- 水質汚濁防止法第10条

の規定により、
次のとおり届け出ます。

変更の内容	変更前	法人住所 横浜市〇〇区〇〇町〇〇 代表者 代表取締役 〇〇 〇〇	※整理番号	
	変更後	法人住所 横浜市〇〇区△△町△△ 代表者 代表取締役 △△ △△	※受理年月日	年 月 日
変更年月日		令和〇〇年 〇〇月 〇〇日	※施設番号	
変更の理由		本社移転のため 代表者変更のため	※備考	

- 備考 1 ※印の欄には、記載しないこと。
2 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
3 該当する法律ごとに届出書を提出すること。

届出に係る工場 又は事業所の名称	〇〇株式会社 〇〇工場
所在地	横浜市〇〇区△△町〇〇

連絡先	届出者の法人や事務所に勤務していて、 届出に関する問合せに対応できる方の 連絡先を記入してください。	〇〇部 〇〇課 〇〇係 担当者氏名 〇〇 〇〇 電話番号 045-000-000 内線 000
-----	--	---

承 継 届 出 書

提出年月日を記入してください

(届 出 先)
横 浜 市 長

令和〇〇年〇〇月〇〇日

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

該当する部分を囲んでください

届出者

横浜市△△区△△町△△
△△株式会社
代表取締役 □□ □□

- ばい煙発生施設
- 揮発性有機化合物排出施設
- 一般粉じん発生施設**
- 特定粉じん発生施設
- 水銀排出施設
- 特定施設
- 特定施設（有害物質貯蔵指定施設）

に係る届出者の地位を承継したので、

大気汚染防止法第12条第3項（第17条の13第2項、
第18条の13第2項及び第18条の36第2項において
準用する場合を含む。）

- ダイオキシン類対策特別措置法第19条第3項
- 騒音規制法第11条第3項
- 振動規制法第11条第3項
- 水質汚濁防止法第11条第3項

の規定により、次の通り届け出ます。

工場又は事業場の名称	△△株式会社△△工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	横浜市△△区△△町△△	※受理年月日	年 月 日
〔施設〕 〔特定施設〕の種類	ベルトコンベア ○基	※施設番号	
〔施設〕 〔特定施設〕の設置場所	工場棟	※備考	
承 継 の 年 月 日	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日		
被承継者	氏名又は名称 法人名 ○〇株式会社 事業所名 ○〇株式会社○〇工場	承継前の法人名称・住所を 記入してください 承継前の事業所名を記入 いただいてもかまいません	
	住 所 横浜市〇〇区〇〇町〇〇		
承 継 の 原 因	事業譲渡のため	承継の理由がわかる 程度の簡単な理由を 記入してください	

- 備考
- 1 ※印の欄には、記載しないこと。
 - 2 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - 3 該当する法律ごとに届出書を提出すること。

連絡先	届出者の法人や事務所に勤務していて、 届出に関する問合せに対応できる方の 連絡先を記入してください。	〇〇部 〇〇課 〇〇係 担当者氏名 ○○ ○○ 電話番号 045-000-000 (内線) 000
-----	--	---

使用廃止届出書

提出年月日を記入してください

令和〇〇年〇〇月〇〇日

(届出先)
横浜市長

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名

該当するもの以外は
二重線で消してください

届出者

~~ばい煙発生施設（揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設、水銀排出施設）~~の使用を廃止したので、大気汚染防止法第11条（第17条の13第2項、第18条の13第2項及び第18条の36第2項において準用する場合を含む。）の規定により、次のとおり届け出ます。

ばい煙発生施設 揮発性有機化合物排出施設 一般粉じん発生施設 特定粉じん発生施設 水銀排出施設	の別 「一般粉じん施設」と記入してください	※整理番号	
工場又は事業場の名称	〇〇株式会社〇〇工場	※受理年月日	年 月 日
工場又は事業場の所在地	横浜市〇〇区 〇〇町〇〇	※施設番号	
施設の種類の別	土石の堆積場（No1） コンベア〇基（No2） 破砕機〇基（No3） ふるい〇基（No4）	※備考 一般粉じん発生施設の 全部廃止か一部廃止か わかるようにしてください。 個別の施設番号も記入してください	
施設の設置場所	プラントヤード		
使用廃止の年月日	令和〇〇年〇〇月〇〇日		
使用廃止の理由	老朽化のため		

- 備考
- ※印の欄には、記載しないこと。
 - 用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 - ばい煙発生施設、揮発性有機化合物排出施設、一般粉じん発生施設、特定粉じん発生施設又は水銀排出施設の別の欄は、該当するもの全てを記載すること。

連絡先	届出に関する問合せに対応できる方の連絡先を記入してください。	〇〇部 〇〇課 〇〇係
		担当者氏名 〇〇 〇〇 電話番号 045-000-000（内線）000

案内図



横浜市 みどり環境局 環境保全部 大気・音環境課

令和6年4月発行

住所 〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50の10 27階

Eメール mk-taiki@city.yokohama.lg.jp

電話 045-671-3843 F A X 045-550-3923

ウェブサイト

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kankyo-koen-gesui/kiseishido/akushu/>